

# カラスよりも賢く



## 被害軽減のヒント



カラスはその賢さ故か、時から作られるからなのか、カラスはそれらを脂と見間違えているのではないかという説がある。

電線に逆さまにぶら下がる。滑り台や雪山を滑る。動物の尻尾をしつこく引つ張る。これらのカラスの変わった行動には、特に意味があると思えない。ヒトが出す栄養価の高い食べ物を容易に摂取できるようになったことで、余暇が生まれ、これら遊びと思われような行動をするようになったのかもしれない。

カラスが幼稚園の石けんや神社のろうそくを持ち去るといふ行動がある。この行動には、石けんやろうそくが油脂から作られるからなのか、カラスはそれらを脂と見間違えているのではないかという説がある。

### ⑤ 知られざるおもしろ生態

だ。



電線に逆さまにぶら下がるのは、遊びをしているのかもしれない

レールの上への置き石という非常に危ない行動もある。ある鉄道会社は、頻発する謎の置き石事件に悩まされていたが、監視カメラを仕掛けてみると、なんと犯人はカラスであった。これは、カラスの貯食と呼ばれる行動が引き起こした事件であった。

貯食とは、食べ物を手に入れた際、すぐには食べず隠しておく行動だ。その隠し場所

は、木の洞や屋根、街頭スピーカーなど多種多様である。線路に敷かれたバラストの間は、食べ物を隠しやすい場所のようだ。ただ、カラスもどこに隠したか忘れてしまうことがあるらしい。そのため、



列車のレールに石を置く事件も発生

目印として石をレールの上に置いたと考えられている。

私が一番好きなのは、カラスがシカの耳にシカのふんを詰める行動だ。シカにとつては迷惑千万だと思いが、当のシカはあまり気にしていないようだ。非常に滑稽な行動だが、なぜこんなことをするのか。貯食に似た行動ではあるが、カラスはシカのふんを食べていない。実は、貯食から派生した行動として、カラスはお気に入り(?)の物を隠すことが知られている。このシカへの迷惑行為もその一つと考えられる。

残念ながら私はこの行為を目にしたことがなく、いつか実際に見てみたい。この行動を見かけた方は、ぜひご一報いただきたい。

(塚原 直樹 株式会社C rowLab代表)

## 遊びと思われる不可解行動